

# テレビ静岡 平成27年4月度 番組審議会概要

平成27年4月9日(木)  
14時00分～15時00分  
テレビ静岡本社

## — 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子  
木村 精治 上柳 正仁 齋藤 照安 深山 茂 藤田 尚徳

## — 議 題 —

番組名 第31回日本平桜マラソン  
放送日時 平成27年4月5日(日)  
16時05分～17時20分(75分番組)

## — 番組内容 —

今日の番組審議会は、4月5日に放送した「第31回 日本平桜マラソン」について審議した。日本平桜マラソンは静岡を代表する市民マラソン。今回番組では、箱根駅伝を制した青山学院大学の原晋監督を解説に迎えた。また競技でも、青学ランナーが参加して桜吹雪の中、健脚を競った。

## — 審議概要 —

- ◎「アスリートたちの競技としてのマラソン、市民が楽しんで参加するマラソンの両面が、バランス良く取り上げられていたと思う」
- ◎「キャストの組み合わせが良く、特に青学、原監督の出演はタイムリー。人柄にも惹かれた」
- ◎「青学、原監督の『箱根駅伝』と『桜マラソンの』を比較したコメントは、とても分かりやすかった」
- ◎「メジャーな選手の参加はなかったが、競技として十分に楽しめる内容だった」
- ◎「仮装ランナー、お祭り、郷土愛など、様々な要素が入っていて、ほのぼのとした雰囲気伝わって良かったと思う」

- ◎「てっぺん静岡の男性司会者が10キロコース走っていた。参加者との触れ合いがあって、親近感が湧いた」
- ◎「単調な走りの映像になりがちだが、各地点でタレントやアナウンサーの応援が入り、番組にメリハリをつけていた」
- ◎「ボランティアスタッフが、大会を支えていることも紹介され、市民マラソンとしての盛り上がりを感じた」
- ◎「雨の大会だったが、桜がより美しく、山頂も幻想的に映っていた。映像的には、とても良かったと思う」
- ◎「今どこを走っているのか等の地図表記、コース紹介を増やすべき」
- ◎「走っていたランナーをタレントが止めて話を聞いていたが、並走して聞くべきではないか」
- ◎「青学、原監督に、ランニングのコツや、箱根駅伝での指導について聞くコーナーが欲しいと思った」
- ◎「入賞者の情報だけでなく、完走者の人数、平均タイムなど、市民目線の情報も欲しかった」
- ◎「それぞれのコースで、アナウンサーなどに参加してもらえば、もっと共有感が持てるのではないか」

\*番組種別の報告

今回の番組審議会では、テレビ静岡で過去半年間に放送された、番組の種別ごとの放送時間とCMの放送時間量が報告された。

次回の番組審議会は平成27年5月7日(木)の予定。